

2025

夏のボランティア体験プログラム

事前説明会

令和7年6月20日(金)、21日(土)
社会福祉法人 川島町社会福祉協議会
地域福祉係 主任 高杉啓介



川島町マスコットキャラクターかわべえ・かわみん

社会福祉協議会 とは？

社会福祉協議会、略して「**社協**」は日本全国の
各市区町村、都道府県、全国レベルに設置され
ている**公私協同の民間組織**。

社協は「**地域の人々が住みなれた地域で最期まで
自分らしく生活できる“福祉のまちづくり”**」を推進して
います

- ・生活困窮者への支援
- ・福祉教育の推進
- ・住民参加型の福祉活動
- ・ボランティア活動の支援 ⇒ ボランティアセンターの設置



1. 夏のボランティア体験プログラムとは？

皆さんの「**やってみたい**」を地域の施設や団体の皆さんへと「**つなげる**」事業。
夏休みの時間を使って**学生の皆さんでも気軽に参加できる事**を目的としています。



夏休みの「**体験**」をただ楽しかった思い出で終わらせないために！
目的意識をもって活動に取り組みましょう！

①自分の成長と考える

ボランティア活動は**多様なメンバーと協力する場**。

「相手の話を聞くこと」

「自分の考えを伝えること」

⇒ **コミュニケーション能力**の向上

⇒ 社会活動を通しての**責任感**

②自分の価値観の発見

「何をしているときが楽しいか」

「どんな場面で困難を感じるか」

自分の強みや大切にしたい価値観を見つける手掛かりに。

⇒ **福祉の仕事のイメージを具体化**
「**将来の仕事**」や「**生きがい**」を
考えるきっかけに。

③地域のつながりづくり

施設の職員や利用者の方、地域のボランティアの方など、普段の生活では関わらない方達との**つながりが出来る場**。

⇒ 地域の方とのつながりや、「**ありがとう**」の積み重ねが地域をあたたくする。

2. 2024夏のボランティア体験プログラム(報告)

実施期間: 令和6年7月22日(月)～8月30日(金)
参加者数: 93名(のべ140名)

昨年度から「体験記録シート」の導入

- ・支援する立場になって気が付いたこと
- ・地域の方と交流して学んだこと

⇒活動で得た「**気づき**」や「**学び**」を記入いただきました。

実施報告・感想集 ⇒



3. ボランティアの定義

自ら進んで・見返りを求めず・地域や人のために行う活動

ボランティア活動の4原則

自主性・自発性



強制や押し付けではなく
自分から行動すること

社会性・連帯性



支え合い共に生きること
社会を豊かにすること

無償性・無給性



収入を得るための活動
ではないこと

先駆性・創造性



何が必要かを考え
より良い社会をつくること

4. ボランティアに求められること

ボランティアに資格や特別なスキルは必要ありません。
大切なのは「誰かを思いやる気持ち」と「無理のない一歩」です。

① 共感する気持ち・相手への思いやり

- ・相手の立場に立って考えること
- ・小さな声に耳を傾ける姿勢が大切



② 無理のない継続性

- ・「自分ができる範囲」で続けること
- ・「自分のペース」を大切に、頑張りすぎない
- ・「継続」が地域の安心感につながる



③ 誠実なコミュニケーション

- ・「こんにちは」「大丈夫？」の声掛けが大きな支援
- ・「してあげる」ではない対等な関係性
- ・聞き役になり、話を受け止める姿勢

⑤ 学ぶ姿勢・柔軟性

- ・活動中に迷ったら周囲の仲間に相談をする
- ・地域の方と共に学び、共に育む意識
- ・研修や交流会をとおして学びあう姿勢



④ 秘密を守ること(守秘義務)

- ・見聞きしたことを他人(家族内も含む)に話さない
- ・相手のプライバシーを守る事が信頼関係の基本
- ・「話したくないこと」に無理に踏み込まない



5. ボランティアは誰のため？

1. 一見すると「困っている人のため」

高齢者や障がい者、子どもや生活に困窮されている方。
こうした人たちを支える事で社会貢献をしたいといった想い。



2. 実は「自分のため」でもある

活動を通して受ける「ありがとう」の一言による満足感や自己肯定感の向上。
友人や仲間が出来る等、人とつながる充足感。コミュニケーション能力の向上。
福祉の仕事に対する理解「楽しい事」「苦手な事」など、自分の価値観を知る。
「将来こんな仕事をしてみたい」といった気付き。



ボランティアは「困っている誰かのため」だけでなく「自分のため」であり、更に広く捉えれば「地域全体の未来のため」でもある。

6. 守ろう！ボランティア活動時のマナー

① あいさつと自己紹介

自分から積極的にあいさつをしましょう。
一言のあいさつが、相手に対する思いやりや関心を伝えるサインとなります。

② 元気よく活動しましょう

明るい気持ちで取り組むことで活動がスムーズになります。

③ 私語や携帯電話の使用は控えましょう

活動とは関係のないおしゃべりや、無断での携帯電話の使用は禁止です。
お友達同士で参加をされる際には特に注意をしてください。

④ 約束ごとや決まりは必ず守りましょう

活動先では担当の職員さんから説明や注意があると思います。
約束や決まりを守ることで、お互いに気持ちよく活動ができます。

⑤ わからないこと、困ったことは担当者に聞きましょう

わからないことや困ったことを相談することは恥ずかしいことはありません。
自分の判断で行動してしまうと、思わぬ事故やケガが発生してしまうこともあります。

⑥ 無理をせず、自分の出来る事を真剣に取り組みましょう

一生懸命に取り組む事は大切ですが**無理は禁物**です。
自分の出来る範囲で活動し、体調不良やケガをしてしまった際には担当者に申し出ましょう。

7. あなたの「ボランティア」を応援します！

社会福祉協議会はボランティアセンターを設置しています

①つなぐ(マッチング)

「やってみたい」と「手伝ってほしい」の架け橋。ボランティア登録カード・活動依頼書の受付。



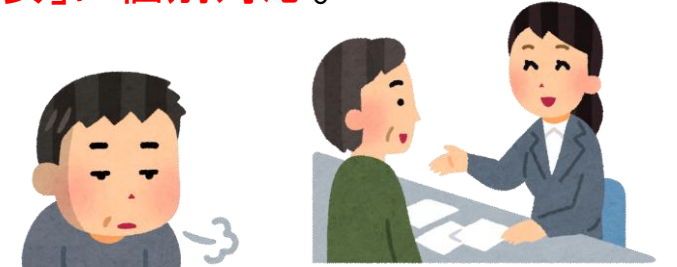
②知らせる(情報発信)

活動先や募集情報の紹介。ホームページや広報誌、SNS等を活用した情報の見える化。



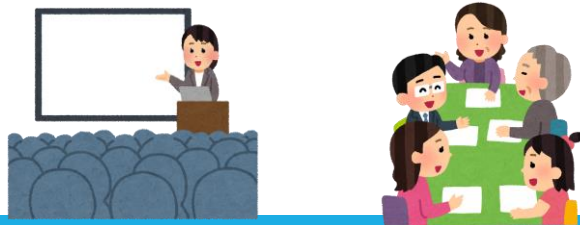
③相談にのる(相談窓口)

ボランティア活動における「悩み」や「不安」に個別対応。



④育てる(研修・交流)

地域のニーズに応じた研修会の実施。スキルアップや仲間づくりを目的とした交流会、体験の機会の提供など。



⑤支える(活動サポート)

ボランティア保険の手続き代行。物品貸し出しやサロン補助金の交付。安心して活動できる環境の整備。



⑥災害対応(災害VC)

災害ボランティアセンターの設置。被災者(地域)ニーズの調査。災害ボランティアの受付・調整。



2025夏のボランティア体験プログラム 申込から活動終了までの流れ

前述のボランティアに関するマナーや注意事項を
ご理解いただいた上でお申し込みください。

① 活動メニューを選ぶ

「体験メニュー一覧」から希望するメニューを選択してください。

※ 例年「子ども関係」の体験メニューの申込みが多くなっています。

自分の「**成長**」や「**経験**」といった視点に立って、やったことのない事に挑戦してみましょう。
新たな**自分の強み**や**大切にしたい価値観**に気付くきっかけになるかもしれません。



【体験メニュー一覧】



2025夏のボランティア体験プログラム -体験メニュー一覧-

実施期間：7月22日（火）～8月29日（金） ※「土・日・祝」はお休みとなります（全メニュー共通/メニュー⑩、⑫、⑬除く）

高齢者関係のボランティア活動		
①特別養護老人ホーム永楽園 集合場所 永楽園正面玄関（川島町表147-1） 日 時 7月24日（木）～8月8日（金）※水曜日除く 9時00分～15時00分 人 数 1日2人【学生限定】 内 容 永楽園は高齢者が生活している場所です。話相手になっていただいたり、レクリエーションや食事の下膳等のお手伝いをお願いします。	②特別養護老人ホームひまわり 集合場所 特養ひまわり（川島町山ヶ谷戸519-1） 日 時 8月1日（金）、8月8日（金） 10時00分～16時00分 人 数 1日2人【一般可】 内 容 高齢者の生活支援。 お話の相手、誘導・配膳、清掃、レクリエーション等。	③デイサービスセンターやすらぎの郷 集合場所 デイサービスセンターやすらぎの郷（川島町曲師402-1） 日 時 7月22日（火）～8月29日（金） 【夏祭りの期間】7月28日（月）～8月1日（金） 9時30分～16時00分 人 数 1日2人【一般可】 内 容 利用者さんとお話やお茶出し等の交流をしてデイサービスを楽しんでもらいます。夏祭りの期間は職員と一緒に手伝いをしてもらい、夏祭りを盛り上げてもらいます。高齢の方と話すのが好きな方をお待ちしています。
高齢者関係のボランティア活動		
④もみりハの家川島 集合場所 もみりハの家川島（川島町伊草1616-1） 日 時 7月28日（月）～7月30日（水） 8月25日（月）～8月27日（水） 13時00分～16時00分 人 数 1日2人【学生限定】 内 容 介護認定を受けたご利用者のリハビリ施設です。ご利用者と一緒に体操や筋トレ、休憩時にはお話しやゲーム等をして、楽しい時間を提供のお手伝いをさせていただきます。	⑤あすか川島工務（就労継続B型作業所） 集合場所 あすか川島工務（川島町中山1347-1） 日 時 8月6日（水）、8月13日（水）、8月20日（水） 8月27日（水） 9時00分～12時00分 人 数 1日2人【一般可】 内 容 ①鋸ぎを持つ方が日々どんな仕事を頑張っているか見てもらう。 ②実際の仕事（ベッドメイキング、清掃、食器洗浄、盛り付け、内職作業等）を体験していただく。 ③指導員とはどんな仕事なのか知ってもらう。	⑥ワーク&ライクのびっこ 集合場所 スマイルカフェ（川島町下ハツ林871-5） 日 時 8月19日（火）～8月29日（金） 9時00分～12時00分 人 数 1日2人【一般可】 内 容 スマイルカフェにて弁当の盛り付け、ルート配達などの補助を利用者と一緒に行っていただきます。 ※食品を扱う予定のため、検便の実施（検便検査の結果を提出/個人負担）をお願いします。
子ども関係のボランティア活動		
⑦つばさ南学童クラブ 集合場所 つばさ南学童クラブ（川島町白井906） 日 時 7月22日（火）～8月29日（金） ※8月14日（木）、15日（金）除く 9時00分～17時00分 人 数 1日2人【学生限定】 内 容 夏休みの宿題、学習（国・算・理・社・英）を教える子ども達の安全・見守り・注意・指導、子ども達と遊ぶ。	⑧つばさ北学童クラブ 集合場所 つばさ北学童（川島町畑中348） 日 時 7月22日（火）～8月29日（金） ※8月14日（木）、15日（金）除く 9時00分～15時00分 人 数 1日2～3人【一般可（1日1名）】 内 容 子ども達と遊んだり、勉強、宿題を教えてください。やさしく接してください。	⑨学童保育どりのむくらぶ会 集合場所 どりのむくらぶ会（川島町伊草232-2） 日 時 7月22日（火）～8月29日（金） ※8月13日（水）～8月15日（金）除く 10時00分～17時00分 人 数 1日3人【学生限定】 内 容 1年生から6年生までの小学生を相手にして、色々な遊びを教えてください。

② 申し込む

締切り: 7月4日(金)まで

※締切り後の申込みについては受入れ先との調整となります

＜定員を超える場合＞

原則は、**申込書を提出いただいた段階で決定**となります。

定員を超える場合には、**締切り後に抽選**を行います。

抽選の結果は個別にご連絡をさせていただきます。

※一定期間連絡が取れない場合、**連絡の取れる方を優先**させていただきます。

【調整期間(抽選の場合)】

7月7日(月)～7月11日(金)

※該当者には上記期間中にご連絡をいたします

【申込書記入例】

2025夏のボランティア体験プログラム参加申込書				
ふりがな	かわじま たろう	性別	生年月日	年齢
氏名	川島 太郎	男・女	昭・平23年 6月 20日	14
職業等	☒ 学生 小・中・高・専・大 学校名: <u>〇〇中学校</u> 学年: <u>2</u> 年 ☐ 社会人 ☐ その他 ※学生の方のみ学校名・学年をご記載ください			
連絡先	〒 350-0131 住所: 川島町 大字平沼1175 電話: 049-297-7111 緊急連絡先: 090-xxxx-xxxx 続柄 (母) ※日中連絡が取れる番号をご記載ください			
必要な配慮	※食事に関するアレルギーや事情により配慮等が必要な場合にご記入ください 卵、牛乳アレルギーがあります。			
LINE登録	☒ 登録済み ☐ 未登録 ※日程調整等の連絡手段として利用します。友達登録にご協力をお願いいたします			
写真の使用について	※今後、夏ボラ活動時の写真を社協かわじま(広報誌)や当会ホームページ等へ掲載する事について ☒ 同意する ☐ 同意しない			
希望するメニュー (別紙メニュー表から選択してください) ※「都合により活動できるかわからない」「希望した日程のうちのどれか1日のみ希望」「友達(〇〇君)と一緒にやりたい」といった場合には、備考欄にわかるようにご記載ください。	メニュー名 ※複数選択可能	活動希望日	備考 ※事情がある場合にのみ記載	
	もみりハの家川島	7/28(月)、8/26(火)		
	あすか川島工房	8/6(水)		
	学童保育かっぱくらぶ	7/22(火)～7/25(金)	部活動都合で24日、25日 キャンセルする可能性あり	
	フードバンクよしみかわじま	8/20(水)		
	伊草地区盆踊り大会	8/2(土)	〇〇さんと一緒に活動希望	

※申込書には**通し番号**が振られています。コピーする事自体は問題ありませんが、**ご利用いただけるのは本人に限ります。**

※予備として2枚封入しています。1枚は控えとしてご使用ください。

③ LINE登録(任意)

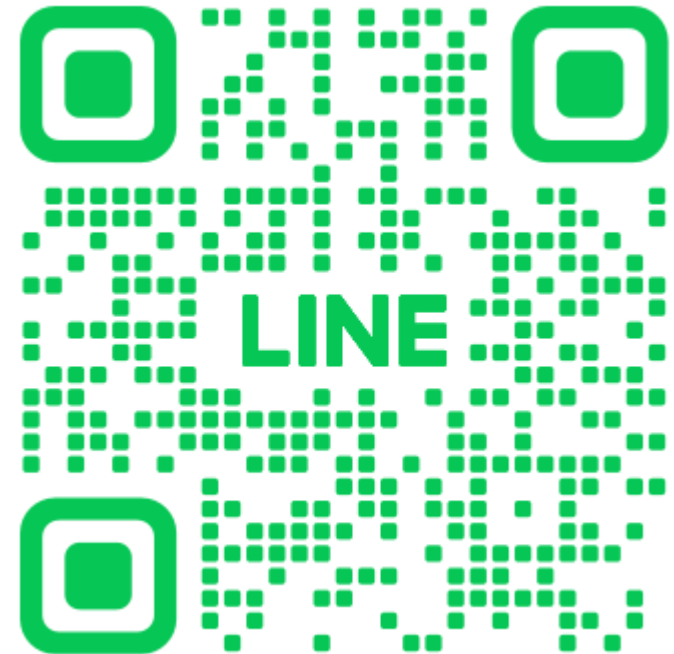
2025夏ボラ専用LINEを開設します

【発信する情報】

2025夏ボラに関する情報に限ります

【運用方法】

- ・抽選となった際の連絡手段
⇒ 抽選が外れた際の案内
⇒ 別メニューへの変更受付け
- ・その他、事業全体に関わる案内など



※ご登録された方は「フルネーム(夏ボラ申込者氏名)」を記入しご返信ください。

④ 体験記録シートの記入・提出

申込みが終わったら、「体験記録シート」を作成してください。
「体験記録シート」の提出先は**活動先の担当者**です。

1. 前日までに表面太枠内を記入
2. 当日、活動先の担当者へ提出
3. 活動終了後、裏面を記入し、活動先の担当者へ再提出

2025夏のボランティア体験記録シート ⇒



【表】

2025夏のボランティア体験記録シート	
○この記録シートはボランティア活動先へ提出をいただいた後、ボランティア体験活動証書として7月下旬頃に皆さまに返送させていただきますので、大切に保管してください。	
①活動日の前日までに記入	
お名前	
所属 (学校名等)	
活動日 (活動日程が決定した後に記入)	月 日 ()
活動先 (施設名、または活動内容)	
夏のボランティア体験プログラムに申し込みだ理由・活動の動機などお書きください。	
➡ 活動終了後、裏面の感想文をご記入ください。	
活動先ご担当者様へ 大変お手数ですが、活動終了後に記録シート（本紙）の回収と、以下の「活動先担当者様記入欄」にご記入いただきますようお願いいたします。 ※ 感想文の記入時間を授けられる際にご配慮ください（目安20～30分程度）。 ※ 回収いただいた用紙は後日お取りに伺います。	
※活動先ご担当者様記入欄	施設名： ご担当者様氏名：

【裏】

2025夏のボランティア体験記録シート	
②活動後に記入する	
活動した内容 ★当日の活動内容を具体的に書いてください。	
感想など ★ボランティア活動を通じて感じたことや学んだこと、知になったこと、伝えたいことなど、ご自由にお書きください。	
「夏ボラ」について ★ご意見がありましたらご自由にお書きください。	
2025夏のボランティア体験プログラム活動証明書 2025夏のボランティア体験プログラムに参加されたことを証明します。 社会福祉法人 川島町社会福祉協議会 会 長	

※申込んだメニュー数分作成してください（コピー、または社協HPから印刷してご使用下さい）
※7月12日以降に作成してください（抽選となった場合、メニューの変更となることがある為）

⑤ 活動証明書の発行

9月中旬以降に皆様のご自宅へ郵送します。
提出いただいた「体験記録シート」を証明書として
使用します。提出するまで大切に保管してください。

2025夏のボランティア体験記録シート	
②活動後に記入する	
活動した内容 ★当日の活動内容を具体的に書いてください。	
感想など ★ボランティア活動を通じて感じたことや学んだこと、気になったこと、伝えたいことなど、ご自由にお書きください。	
「夏ボラ」について ★ご意見がありましたらご自由にお書きください。	
2025夏のボランティア体験プログラム活動証明書	
2025夏のボランティア体験プログラムに参加されたことを証明します。	
社会福祉法人 川島町社会福祉協議会 会長	

- ※活動証明書が必要な方は、必ず「体験記録シート」を提出してください。
- ※活動に真面目に取り組まない等の問題がある場合、証明書の発行は出来ません。

ボランティア活動保険

活動時の事故やケガに備えて加入していただきます。

保険料: 1名につき**350円**

補償期間: **加入日の翌日～令和8年3月31日まで**

対 象: **自発的な意思**による**無償**のボランティア活動

※ 事故やケガがあった際には速やかに担当者へ報告してください。
保険対応について、社会福祉協議会よりご連絡いたします。



補償金額（保険金額）・保険料（1名あたり）

重要 令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、従来の加入プランから「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとしました。
団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用 熱中症危険補償特約セット

保険金の種類		補償プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円 (限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
	特定感染症		補償開始日から補償(※)	
賠償責任の補償	地震・噴火・津波による死傷		×	○
	賠償責任保険金(対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円

【現時点で未加入の方】

申込書提出時までには必ずご加入ください。
その場ですぐご加入いただけます。

※ 説明会後、保健センター1階にて加入受付を行います。

さいごに

夏ボラは町内の福祉施設や団体等の
皆さんのご協力により実施されています

自分でやると決めたことだから、責任を持ちましょう！

遅刻や欠席をする場合は、必ず社会福祉協議会へご連絡ください。

- ※ 施設や団体の皆さんには日常の業務が忙しい中、ボランティアの受け入れにご協力いただいています。
活動先へ直接連絡をすることは極力お控えください。
- ※ 学校への連絡も同様にお控えください。





社会福祉法人

川島町社会福祉協議会

〒350-0131 川島町大字平沼1175

TEL: 049-297-7111

社会福祉協議会（ボランティアセンター）では、
皆さんからのボランティアに関するご相談をお受けしています。